

お知らせ

地域でのつながりを大切に

ともに支え合うまちを目指して

お知らせ 子育て世帯応援食品配布&相談会



物価高騰により生活や食べ物に困っている子育て世帯の相談にのり、食品の配布も行います。

とき 12月22日(日)、13時~15時

ところ フードバンクぬまづ(大岡)

対象 市内に住み、18歳以下の子がいて、生活や食べ物に困っている世帯

定員 20世帯(先着順)

申込方法 12月9日(月)、9時から専用フォームまたは電話で

沼津市社会福祉協議会

055-922-1500

福祉企画課 055-934-4824



イベント オムニバス短編映画「ツナガル」上映会



家族のケアをする高校生を描いた映画を観て「つながり」を学ぶ上映会を開催します。

とき 12月26日(木)、13時30分~16時

ところ サンウェルぬまづ多目的ホール

内容 映画「ツナガル」の上映、持田恭子さん(製作総指揮者)の講演

対象 市内に住むか通勤・通学する中学生以上の人

定員 100人(先着順)

申込方法 12月8日(日)、9時から専用フォームまたは電話で

※中学生・高校生はグループワークがあります。終了後、ボランティア証明書を発行します。

沼津市社会福祉協議会

055-922-1500

福祉企画課 055-934-4824



講座教室 コミュニティナース養成講座

「コミュニティナース」は、地域のなかで健康づくりの視点を取り入れながら、見守りや声掛けなど人と人とのつながりをサポートする人です。職業や資格ではないので、どなたでも実践できます。

とき 12月14日(土)、10時~12時

ところ サンウェルぬまづ大会議室

内容 コミュニティナースの活動事例の紹介、グループワーク

定員 30人(申込多数の場合は抽選)

申込方法 12月12日(木)までに専用フォームまたは電話で

沼津市社会福祉協議会

055-922-1500

長寿福祉課 055-934-4866



お知らせ 「キモチと。」プロジェクト

大掃除のついでに社会貢献活動に参加してみませんか。

◆「キモチと。」プロジェクトとは

沼津市社会福祉協議会がブックオフコーポレーション(株)と共同で古本等を回収します。古本等の査定相当額は福祉活動に寄附され、福祉や災害対策の活動資金として活用されます。

回収対象 古本(書籍・コミック)、CD、DVD、ゲーム(本体・ソフト)



◆回収方法

①回収ボックスでの回収

各設置場所の回収ボックスに古本等を入れてください。

回収期間 12月2日(月)~令和7年1月31日(金)

設置場所 サンウェルぬまづ、千本プラザ、各地区センター、沼津信用金庫各支店

②ホームページから訪問回収の申込をして回収

申込方法 ホームページにある専用フォームで

沼津市社会福祉協議会

055-922-1500

福祉企画課 055-934-4824



お知らせ

市民意識調査の結果をお知らせします

市では、市民の皆さんの意見や要望を今後の市政運営に反映するため、毎年度市民意識調査を実施しています。今年度の結果を一部抜粋し、その概要を紹介します。

Q 「まちづくり活動」への参加状況を教えてください。

A 現在の参加者は限定的だが、活動に興味を持っている人は3割いる。



スポーツ・レクリエーション、自主防災、環境美化、地域コミュニティ活性化などの「まちづくり活動」の参加について、「現在、参加している」との回答が4.2%でした。

一方で「参加したことはないが、参加してみたいと思う」との回答が30%を超えていくことがわかりました。

活動への一歩を踏み出せる環境づくりや若い世代が興味を持てるような取組に努めていきます。

Q ごみの減量で日頃行っていることは何ですか?

A 「買い物袋を持参し、レジ袋を断る」人が最も多い。

「買い物袋を持参し、レジ袋を断っている」との回答が84.9%と最も多く、次いで「詰め替えの商品を購入するようにしている」との回答が70.7%、「食品ロスを出さないようにしている」との回答が60.4%、「生ごみは水を切ってから出すようにしている」との回答が59.6%の順でした。



多くの市民の皆さんが日常生活でごみ減量対策を実践しており、意識が浸透していることがわかりました。

※その他結果の詳細は、市ホームページをご覧ください。



生活安心課 055-934-4700

お知らせ

一人でも悩まずにご相談を生活困窮者の自立を支援

経済的に困っている人に、専門の相談支援員がお話を伺います。一人ひとりに応じた支援計画を立て、関係機関等と連携し、自立に向けた支援を行います。



こんな悩みありませんか?

- ◆就労先が見つからない
◆借金や家計のやりくりで困っている

- ◆生活に困っているが相談先がわからない
◆子供を塾に行かせる余裕がない

相談内容に応じた支援を行います

◆就労に向けた支援

すぐに就労することが困難な人に対し、生活や社会適応力の習得や作業訓練の機会を提供します。

◆家計改善の支援

家計表を使い、収入・支出・その他家計の状況を把握し、立て直しをする支援を行います。

◆子供への学習支援

生活困窮世帯の中学生等とその保護者に、学習や進学、中退防止等に関する支援を行います。

◆住居確保の支援

離職や収入減少により住居を失った人や家賃の支払いに困っている人に、条件付きで一定期間家賃相当額を支給します。

ご相談は 沼津市自立相談支援センター 0120-86-1620

時間 9時~17時45分(日曜日、祝・休日、第3月曜日、年末年始を除く)

ところ サンウェルぬまづ2階

※相談は無料です。電話や来所で、まずはご相談ください。

お気軽にどうぞ



社会福祉課

055-934-4863



お問い合わせは

各電話番号へ